

2018年12月3日

報道関係各位

株式会社高知蔦屋書店

職人のこだわりから 日常が楽しくなる“市場” 「高知 蔦屋書店」 オープン

株式会社ウイル（本社：高知県高知市 代表取締役社長 中村彰宏）と、株式会社中四国TSUTAYA（本社：広島県広島市 代表取締役社長 赤塚高之）の合併会社である株式会社高知蔦屋書店は、12月3日（月）に“職人のこだわりから 日常が楽しくなる市場”をコンセプトとした「高知 蔦屋書店」（住所：高知県高知市南御座6-10）をオープンいたしました。

「高知 蔦屋書店」HP：<https://store.tsite.jp/kochi/>



「高知 蔦屋書店」は、“職人のこだわりから日常が楽しくなる市場”をコンセプトとし、高知県が誇る「食」と、本が織りなす「知の世界」が重なりあうことで、毎日新鮮な発見とにぎわいがあり、活気と笑顔にあふれた“市場”のような生活提案型の書店です。

1Fは、“食と暮らしの市場”として、地元高知の「食」を中心に、雑貨や美容関連等の専門店と、「食」「暮らし」「美容」に関連する書籍が集い、職人のこだわりやさまざまな情報を五感で感じながら楽しむことができる空間です。

2Fは、“私の書棚”として「旅」「ワークスタイル」「文化」を中心に、「新しい自分や、なりたい自分」を思い描く提案をいたします。

3Fは、“親と子どもの遊び場”として、高知県最大冊数の児童書と、高知県最大級のキッズスペースを展開することで子どもの学びと生きる力を育み、成長を手助けいたします。

また、女性活躍の先進県である高知県において、親子と一緒にゆっくりと楽しめる場所として、子育て支援にも注力し、様々なお客様が集う地域コミュニティの拠点として高知の人たちと共に創り、共に成長していく居心地のいい書店を目指してまいります。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社 TSUTAYA 広報
TEL:03-6800-4764 FAX:03-3461-1264

■高知 蔦屋書店の特徴

- 1) 倉庫をリノベーションした広々とした店内。開放的なテラスは特等席。
- 2) 職人の「こだわり」と出会える、高知が地元の店舗を中心とした市場のようなストリート
- 3) 雨の日でも親子で遊べる高知県最大級のキッズスペースには、ボルダリングやボールプールも。高知県の子どもたちが、のびのびと遊ぶことができます。
- 4) 高知県最大級の冊数を誇る児童書。贈りたくなる絵本や、知的好奇心を刺激する図鑑を多数取り揃えています。
- 5) コーヒーを片手にゆったりと「新しい自分、なりたい自分」を探せるBOOK&CAFE
- 6) 高知の人を応援する子育て支援センターや、キャリア支援センターも備え、交流を生み出します



1)



2)



3)



4)



5)



6)